

キラリ★八代人



第33回「香・大賞」で
松栄堂賞受賞

内田 順子さん(坂本町)

「先生。その大きな黄色いボールは、何のスポーツに使うボールですか」「人間の頭より大きいね。真冬に輝く太陽みたい」十年前に北九州で教師をしていたとき、初めて晚白袖を見た生徒の反応を懐かしそうに振り返る内田順子さん。

晚白袖の香りを楽しんだ生徒の様子をつづったエッセーが、香老舗松栄堂と実行委員会が主催する第33回「香・大賞」で松栄堂賞を受賞した。

「退職して余裕ができたので文章を書いてみようと思った」とエッセーを書くことになったとき、かけを語る。北九州での教師時代は「書く」ということは考えること」と生徒に言い続けてきたので、昨年から自分でも思っていることを書き始めた。実際に書いてみると「ものを書く」という口頃とは違う感覚があった。

題材を晚白袖にしたのは、こんなに大きくて爽やかないい香りがするものをぜひ全国の人に知ってほしいという思いがあり、また、書き始めた12月は晚白袖が店頭に並び始める頃で、当時生徒の教室に晚白袖を

晚白袖をはじめ八代の素晴らしいところをエッセーで伝えたい



▲賞状(左)と「香・大賞」作品集(右)

持って行った時と重なり、生徒が香りや大きさ、味に驚いていたことを思い出したからだ。

晚白袖は夫から教えてもらい、内田さん自身もその味と香りに感動し、その時のおいしさは忘れられないという。同窓会などで当時の生徒に会ったときには必ず晚白袖の話題が出るくらい生徒にとっては大きな思い出で、中には晚白袖を栽培したいという人もいた。

退職後は八代に住み、球磨川沿いを通ると観光しているような気分になったり、季節や天候によって球磨川の色が変わっていくのを楽しんだりしているという。

現在は月2回のペースでエッセーを書き「坂本の自然や伝統、人々のつながりなど地元の人が当たり前と思っている暮らしの中に素晴らしいところがたくさんあり、それをエッセーにしてもっとたくさんの人に発信していきたい」と意気込む。

先輩社員の声

- お客様の喜びの声をきくと、仕事のモチベーションも上がります。また、自分たちで何をつくるか、どのように販売するかなど商品をプロデュースできることが楽しいです。(開発、男性、52歳)
- やりたい仕事を社員一丸となって、スピード感を持って取り組める環境です。(開発・営業、男性、60歳)



発見 ✨ 元気印の会社 ✨ 5

市内の元気な企業を紹介します。

今月は、5月に本市・県と企業立地協定を締結し、八代で事業を展開しているMIRAI BAR株式会社です。



《会社概要》

MIRAI BAR株式会社

所在地 八代市鏡町有佐 1302 番地
(神田工業(株)熊本事業所内)

☎ 52-3339

HP <https://mirai-bar.co.jp/>

従業員数 4人

事業内容

IoT 関連デバイスの開発、製造、販売
IoT 関連システムの開発、販売、保守、管理



社長メッセージ

弊社は神田工業(株)の社内ベンチャーとして今年の3月に設立されました。神田工業は48年ものづくり一筋の会社ですが、若い社長の下、「新しいチャレンジ!」としてMIRAI BARがその期待を背負っています。

MIRAI BARは世界最薄を目指したBeaconというIoT機器の自社開発に取り組んでいます。また、自らのIoT機器を利用したアプリケーションの開発も行っており、ハードとソフトの提供を目指しています。

この八代市から日本全国へ、そして世界に羽ばたけるような企業を目指して頑張っていきます。